

## おかしなことに気づき、よく考え、解決に向けて実行しよう

(不合理なこと)

～11月から12月の人権の取り組みから～

1948年12月10日に「世界人権宣言」が国際連合総会で採択されたことを記念し、1950年の国際連合総会で、毎年12月10日を「世界人権デー」として、記念行事を行うことが決議されました。

本校では、特に11月29日(月)から12月3日(金)の5日間、生徒会で SNS での人権問題を取り上げたメッセージ動画の制作・放映をしたり、あいさつ運動をしたりしました。

メッセージ動画は、何気なくとったクラスメートの写真を何人かがふざけてアプリのアイコンにしようとするお話でしたが、その動画を見て、生徒の皆さんが考えたことや感じたことを紹介します。



生徒会による挨拶運動

何気ない行動が人を傷つけてしまう可能性があるというのを、改めて思い知った。たとえ、悪意がなくても、人を傷つける言動には注意をしたい。

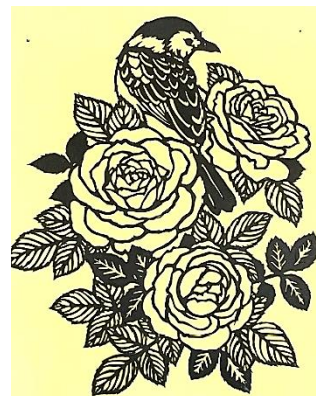
ふざけながら軽い気持ちで人の画像を見て笑ったり、アップしようとしていたけど、そういうときに勇気を出して止められるようになりたいと思った。ネットに出た写真も二度と消せないし、傷ついた心の傷は、ずっと残るものなので。

SNS で悪口を言ったりすることは簡単。また、一度上げてしまった写真はなくなるといことが分かった。

一度人を傷つけると、その傷を治すことは難しいし、できないかもしれないということ。それが身近にあるということを考えさせられた。

人の画像を勝手に拡散することは、いけないとわかっていたが、そうしたらどうなるかをリアルに知ることができ、改めていけないとわかった。

そして人権学習では、3年生は結婚差別の問題を、2年生は就職差別の問題をとおして不合理な部落差別を知り、差別をなくすためにできることについて考えました。また1年生は、あるべき「ちがひ」と、あってはならない「ちがひ」について学び、障がいのある人とない人がどのように共生していけばいいのか学習を深めました。



美術部2年生徒の切り絵作品



学習を通して、不合理な(おかしな)ことに気づき、その気づきから自分たちがやるべきことをじっくり考え、活発な意見交流もしながら、解決に向けて考えたことを実行しようとする気持ちが感じられました。

# ちがいを理解し、よりよく思いを伝え合い、わかり合おう

～2年生道德の学習から～

10・11月の2年生の道德では、老人ホームでのボランティア活動で、あるお年寄りに良かれと思って声をかけたことを友人に注意されて、その意味がわからず悩む主人公のことを通して、「お互いにわかりあうために大切なことは何か」を考えました。生徒の皆さんの振り返りを読んでとても感動しましたので、少し紹介します。



☆ ㊦ 「自分とは違う相手の思いや考えを自分自身が大切にしていこうということを改めて強く思った。今回の意見交流でも、みんなの意見を聞くことで、こんな意見もあるんだという新しい発見もできて、わかりあうことは一人ひとりの人生、人間性などを成長させてくれるということを学べた。」

☆ ㊦ 「前、人のことを思って言ったのに、少し怒られ気味に返されてなんでだろうと思ってたけど、自分の自己満足だったんだなと気付かされました。わかり合うために自分のことを知ることがいいなと思いました。」

☆ ㊦ 「『自分の意見は正しい!』という思い込みで動くのではなく、『自分の意見はこうだけど、相手の意見はこうだからどうしようかな・・・』という物事の見方をできるようにしたいなと思った。」

『ひとつのことば』 北原白秋

ひとつのことばで けんかして  
ひとつのことばで なかなおり

ひとつのことばで 頭が下がり  
ひとつのことばで 心が痛む

ひとつのことばで 楽しく笑い  
ひとつのことばで 泣かされる

ひとつのことばは それぞれに  
ひとつの心を 持っている

きれいなことばは きれいな心  
やさしいことばは やさしい心

ひとつのことばを 大切に  
ひとつのことばを 美しく

相手の話をよく聞いてその人のことを理解して、自分の考えをていねいな言葉で伝えられるといいですね。そんな関わりが増えれば、自分自身も成長し、お互いに尊重し合える真の友だち、仲間となっていくのでしょう。

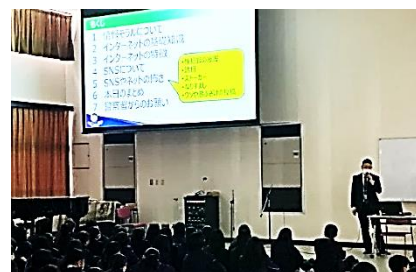
校訓の一つは「敬愛」です。「美しい言葉」「優しい言葉」「あたたかい言葉」があふれる学校にしていきたいと思います。



## 避難訓練(11月26日)

地震の後に火災が発生したという想定での避難訓練でした。本番さながらの真剣な態度ですばらしいと思いました。

家庭でも外出時でも、万一のことを考え生活しましょう。



## 1年生サイバー犯罪防止教室(12月21日)

滋賀県警の方を講師に招き、情報モラルのことやSNS・ネットの怖さについてお話をしてもらいました。しっかり聞き、SNSの使い方を考えようとする気持ちがうかがえました。これも、自分を守り、周りの人を大切にするることなのですね。